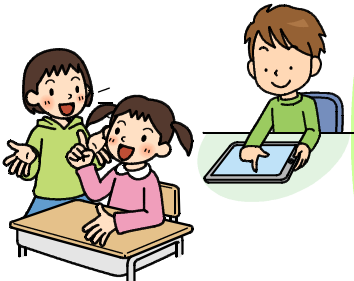


おつひ

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



自己調整力



保護者のみなさんには、PTA総会の紙面や学級懇談会にてお話しましたが、本年度は子どもたちの「自己調整力」を育む教育活動に力を注いでいます。学習においていえば、何がわかって何がわからないのか、どうしたらできるようになるかまで自分を客観視でき、それに向かって感情や行動をコントロールできる力、といえます。

その具体策の一つとして、本年度は、3年生～6年生の算数の授業で「単元内自由進度学習」という手法を取り入れています。教員が基本を教え、その後は自分に合った学習教材を選択して、自分のスピードで問題に取り組み、分からないことは、教科書に戻ったり児童同士で教え合ったり、先生に聞いたりして解決していきます。毎時間、自分で学習方法や学習の量を計画して、時間の最後には、今日の学習計画はどうだったか振り返ります。



先日、4年生が初めて「単元内自由進度学習」でわり算の学習をしていました。教室には、2,3人でグループになって教え合っている子どもたちもいれば、一人で学習に取り組んでいる子もいました。計画していた学習が終わってしまい、次時の学習を先取りしている子もいました。数人に、「この勉強の仕方どう？」と尋ねてみると、みんな「いいと思う。」と応えました。「どうして？」の問いに「分からないとき聞けるから。」「集中できるから。」「自分でできるから。」「話を聞いている時間はつまらないから、自分でどんどんやれてモチベーションがあがる！」という応えでした。計画と振り返りを書く学習進度表には「目標：教科書の44ページを終わらせる」「ふりかえり：暗算がまだ教えてくれなくちゃわからないから、次の日も暗算をやる。3けた÷1けたはおうちでやる。」の記述がありました。

もちろんこの学習法が万能だとは思いません。これからまだまだ改良も必要です。ただ、自分で考えたように学習を進めることを前向きに捉える子が多いことをうれしくも頼もしくも思いました。

担任	5月 24日	曜日	曜日
学習方法	教科書	タブレット	問題集
目標	算数の44ページを終わらせる。時間あたり45分		
ふりかえり	今日の授業の達成度は？ 暗算がまだ教えてくれなくちゃわからないから、次の日も暗算をやる。3けた÷1けたはおうちでやる。		

目標とふりかえり

体験からの学び

4年生：近くの川にすむ生物を捕獲して観察しました。



6年生：調理実習で、野菜炒めとスクランブルエッグを作りました。全部自分でしました。



2年生：野菜の苗を1人ずつ自分で植えました。



お願い

ここ数年、日本全国で震度5を超える地震が起きています。気象庁からは、南海トラフ地震臨時情報が出されることもあるようです。また、ゲリラ豪雨や激しい雷も毎年のように起きています。先日、配信しました「警報発表時等の児童の登下校について」でお迎えが必要な場合等を確認していただくと共に、登下校中など大人がいない時にどうしたらよいか、ぜひご家庭で話し合ってください。また、大雨や暴風で危険と判断される場合は、警報の有無にかかわらず登校を見合わせたり送迎をしていただいたりして結構です。ただし、天候不良時の自動車での送迎の場合、駐車場での混雑を避けるために、北門から出る一方通行をお願いすることがありますのでご協力ください。